

令和5年5月9日

長野県知事 様

長野県伊那市福島439番地
南信環境管理センター株式会社
代表取締役 石黒 敦

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和3年(2021年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日	
会社名	南信環境管理センター株式会社	
住所	〒396-0001 長野県伊那市福島439番地	
代表者名	代表取締役 石黒 敦 ㊟	
業種	製造業 ・ (建設業)	
処理施設所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	環境事業部	
担当者名	山崎幹明	
連絡先	TEL	0265-79-1871
	FAX	0265-79-1873
	電子メールアドレス	yamazaki@nanshin-kkc.co.jp

1 産業廃棄物3R実践方針

- ①産業廃棄物の適正処理を目標とする。
- ②鉄くず、廃プラ、廃液(塩化銀)は100%リサイクルする。
- ③ガラスくずは、可能な限り、リユースを行う。
- ④ファイル、ティッシュペーパー、コピー用紙は100%リサイクル品を使用する。

2 基礎数値の把握

(1) 総排出量の推移(t・(kg)又はm3※採用した単位に○)

令和4年度	令和3年度	令和2年度
3,659kg	914kg	2,882kg

(2) リサイクル量の推移(t・(kg)又はm3※採用した単位に○)

令和4年度	令和3年度	令和2年度
2,824kg	528kg	1,862kg

(3) 売上高の推移(円)

令和4年度	令和3年度	令和2年度
209,000,000	171,483,626	177,964,265

(4) 廃棄物処理(リサイクルするものは除く)に要する費用の推移(円)

令和4年度	令和3年度	令和2年度
144,600	42,685	65,820

※排出抑制に基づく費用軽減の取組みの成果を経年でみます。

(5) リサイクルに要する費用の推移(円)

令和4年度	令和3年度	令和2年度
74,200	▲4,660	0

2 取組み目標及び過年度実績

※目標値の指標の設定は、協定期間中同じ考え方の指標を継続して使用してください。

※協定期間の年度ごとに記載してください。新規の協定締結者は、初年度分のみ記載してください。

(1) 排出抑制のための目標値及び過年度実績値

① 総排出量に関する目標値及び過年度実績値

(総排出量と売上高との相関により、減量化の成果(傾向)をみます。)

ア 総排出量(t・(kg)又はm3※採用した単位に○)/売上高(百万円)

令和5年度(当年度目標値)	令和4年度(過年度目標値)	令和3年度(過年度目標値)
0.31kg/売上高(百万円)	0.31kg/売上高(百万円)	0.31kg/売上高(百万円)

イ アの目標値に対する過年度実績値を記載してください。

令和4年度	対前年比	令和3年度	対前年比	令和2年度
17.5kg/売上高 (百万円)	328.4%	5.329kg/売上高 (百万円)	184.9%	2.882kg/売上高 (百万円)

ウ ア以外の指標による目標設定※

令和5年度(当年度目標値)	令和4年度(過年度目標値)	令和3年度(過年度目標値)
—	—	—

※排出抑制目標値については、総排出量/売上高を基本としていますが、これにより難しい場合や自社で決めている場合は、独自に定める指標により作成してください。

その場合、指標の算出方法や考え方について下記に記載してください。また、業務内容別に目標設定を行うことも可能なので、自社の状況に応じて設定してください。

その場合、適宜記載欄を追加したり、別添洋式(任意)で記載するなどしてください。

独自に指標を定める場合の算出方法・考え方

該当無し

令和4年度	対前年比	令和3年度	対前年比	令和2年度
-	-	-	-	-

②廃棄物処理(リサイクルしたものは除く)に要する費用に関する目標値及び過年度実績値
(売上高に占める廃棄物処理(リサイクルするものは除く)に要する費用の割合を見ます。)

ア 廃棄物処理(リサイクルしたものは除く)に要する費用(円)/売上高(円)×100%		
令和4年度(当年度目標)	令和3年度(過年度目標)	令和2年度(過年度目標)
0.033%	0.033%	0.033%

イ アの目標値に対する過年度実績値を記載してください。

令和4年度	対前年比	令和3年度	対前年比	令和2年度
0.069%	276%	0.025%	67.6%	0.037%

③リサイクルに要する費用に関する目標値及び過年度実績値
(売上高に占めるリサイクルに要する費用の割合を見ます。)

ア リサイクルに要する費用(円)/売上高(円)×100%

令和5年度(当年度目標)	令和4年度(過年度目標)	令和3年度(過年度目標)		
0%	0%	0%		
※リサイクルに要する費用として、活性炭交換時の抜取活性炭の再生費等をリサイクル費用としており、令和元年度以降再生がないので、目標値、実績値共に0である。				
イ アの目標値に対する過年度実績値を記載してください。				
令和4年度	対前年比	令和3年度	対前年比	令和2年度
0.0355%	0%	0%	0%	0%

(2)リサイクル率目標値(%)

※リサイクル率は現地確認等で最終的なリサイクルを確認できる数字で記載してください。

廃棄物の種類	当年度目標値	過年度実績値		
	令和5年度目標値	令和4年度実績値	令和3年度実績値	令和2年度実績値
金属くず	100%	100%	100%	100%
廃プラ	100%	100%	65%	60%
廃液	100%	0%	100%	0%
ガラス	2%	2%	2%	2%
引抜活性炭	100%	100%	-	-
全体	95.0%	93.3%	99.5%	99.0%

(3)リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量/全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和5年度目標値	令和4年度実績値	令和3年度実績値	令和2年度実績値
ファイル	100%	100%	100%	100%
ティッシュペーパー	100%	100%	100%	100%
コピー用紙	100%	100%	100%	100%
全体	100%	100%	100%	100%

3 産業廃棄物処理責任者等

職	氏名	職務内容

環境事業部長	山崎幹明	3R実践計画責任者
分析部次長	遠藤利浩	3R実践事務局

4 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開

特に無し

5 産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合のみ)

施設の名称	公開計画有無	公開計画の概要又は公開計画無しの理由
該当無し	有・無	
	有・無	

6 処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画

区分	廃棄物の種類	現地確認結果(確認回数、確認日、確認状況等)
中間処理場	鉄くず	南箕輪村公共下水道マンホールポンプ場のポンプ交換時に廃棄ポンプを直接最終処分業者に持ち込み、その折に処理状況を確認する。
最終処理場	小口引抜活性炭	辰野町水処理センターから出る引抜活性炭は会社にストックしておき、まとまった時に最終処分業者にリサイクルしてもらうので、その時に現地確認を行う。

7 従業員教育(研修)計画

項目	教育(研修)計画内容
廃棄物の処分を徹底する。	現場安全会議にて廃棄物処分の徹底について教育する。

8 リサイクル促進に向けた取組み(計画段階、実施段階での工夫など)

<ul style="list-style-type: none"> ・材料発注段階において、正確な数量把握を行い、破材が少なくなるような発注に心がける。 ・破材については、他の現場で再使用する。
-5-

9 処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底

委託処理した廃棄物が不適正処理されたことが判明した場合には、直ちに関係機関に連絡を行うと共に、状況把握を行い、関係機関と連絡を密に取り、原因の究明についての協力体制をとる。
不適正処理された廃棄物の撤去や最終処分については、原因者に強く要請し、排出事業者責任として、適切な処理を行う。

10 他の不適正処理を発見した場合の協力体制

他の不適正処理についても、日頃から社員に注意喚起して、不適正と認められる処理現場を発見した場合には、関係機関に情報提供を行う。

11 自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合のみ)

自社処理は行っていないので、該当無し。

12 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項

・電子マニフェストは今後も、継続していく。